

EVENT VISION

ユニークな入社式「就職披露宴」に潜入！

キャンペーンや店頭プロモーションの事務局を運営するパルディアは4月4日、「就職披露宴」を開催した。新入社員の家族や社員も参加するなど、通常の入社式と異なるユニークな取り組みの模様や企画の意図を探る。

就職披露宴

「就職披露宴」を含む入社イベントはパルディアの社内ツアー、人前式、披露宴の3部構成で行った。社内ツアーでは新入社員やその家族にリニューアルされた真新しい社内を紹介。その後会場を「THE GRAND GINZA (ザ・グラン銀座)」に移し人前式、披露宴を実施した。今回の採用で入社した7人はおよそ700人の応募から選ばれた。

人 前式はチャペルのようにレイアウトされた会場で行われた。新入社員の家族のほか、先輩社員が参列。式がはじまり新入社員の名前が読みあげられると一人一人が入場する。7人が入場し、全社員が会場に揃ったところで中沢社長があいさつし、企業の歩みを伝えるビデオが上映された。



次 に新入社員の配属先の先輩社員が登場。先輩たちは新たな仲間一人一人に向けた手紙を読み上げる。手紙とともにプレゼントされたのは、新卒で入社した彼らにとって人生で初の名刺だ。

人 前式が終わり、披露宴会場へ移動。披露宴でははじめに中沢氏があいさつ。パルディアのビジョンが共有された。「オフィスツアーでは過去から現在のパルディアを見てもらいました。そして未来のパルディアは披露宴で見てもらうという構成にしました」(中沢社長)。

